

## 回 答 書

番号 10 和田 敏明 議員

質問事項 1 地域交通について

交通弱者、交通不便地域の解消について

(1) 市独自の方策としての交通弱者、交通不便地域の  
解消の実現、また持続可能な交通手段について

「市独自の方策としての交通弱者、交通不便地域の解消の実現、また持続可能な交通手段」についてです。

いわゆる交通弱者の方々が、自ら外出できるようにするための移動手段の確保は、本市の重要な課題と考えております。一方で、利用者の減少や運転士不足などの要因により、現在のバス路線を維持していくことは、困難な状況にあります。

こうした公共交通の厳しい現状を踏まえ、地域の生活交通の基軸となるバス路線のあり方、また、民間事業者による病院・商業施設等の送迎サービスなどの地域の移動手段としての活用や、地域が主体となった移動支援の取組等について、公共交通の利用者や交通事業者、関係機関などで構成する「防府市地域公共交通活性化協議会」において、引き続き協議してまいりたいと考えております。

(2) アンケート調査の対象地域について

「玉祖地域でのデマンドタクシーの運行に関する住民アンケート調査」についてです。

玉祖デマンドタクシーは、同じ玉祖地域内であっても自宅付近まで送迎できる区域（運行区域）とできない区域がございますが、運行区域内での送迎であれば、どなたでも御利用いただけること、また、アンケートにはデマンドタクシーに関することに加え、今

後の地域交通サービスについての御意見等をお聞きする質問も設けていることから、玉祖地域全域の自治会を対象としてアンケート調査を実施いたしました。

(3) 行政が車両を提供し、地域住民が運転する方策に  
ついて

「行政が車両を提供し、地域住民が運転する方策」についてです。

「行政が車両を提供し、その運転士は地域の方々が手配する」という方策につきましては、交通事業者の運転士不足が深刻化する中であって、地域の移動手段をいかに確保していくかという課題の解決を検討する上での一つの方策として考えられます。

今後、「防府市地域公共交通活性化協議会」において地域が主体となった移動支援の取組等を協議・検討する際の参考にさせていただきます。

(担当部署：総合政策部政策推進課)